



イニシエーターAPIメソッド

Element Software

NetApp
November 12, 2025

目次

イニシエーターAPIメソッド	1
イニシエーターの作成	1
パラメータ	1
戻り値	4
エラー	4
リクエスト例	4
応答例	4
バージョン以降の新機能	5
詳細情報の参照	5
イニシエーターの削除	5
パラメータ	5
戻り値	6
エラー	6
リクエスト例	6
応答例	6
バージョン以降の新機能	7
リストイニシエーター	7
パラメータ	7
戻り値	7
例外	7
リクエスト例	8
応答例	8
バージョン以降の新機能	8
イニシエーターの変更	8
パラメータ	9
戻り値	11
リクエスト例	11
応答例	11
バージョン以降の新機能	12
詳細情報の参照	12

イニシエーターAPIメソッド

イニシエーターの作成

使用できます `CreateInitiators` 複数の新しいイニシエーター IQN またはワールド ワイド ポート名 (WWPN) を作成し、オプションでエイリアスと属性を割り当てます。使用する場合 `CreateInitiators` 新しいイニシエーターを作成するには、それらをボリューム アクセス グループに追加することもできます。

操作がパラメータで指定されたイニシエーターのいずれかの作成に失敗した場合、メソッドはエラーを返し、イニシエーターを作成しません (部分的な完了は不可能です)。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
イニシエータ	<p>それぞれの新しいイニシエーターの特性を含むオブジェクトのリスト。オブジェクト:</p> <ul style="list-style-type: none"> • alias: (オプション) このイニシエーターに割り当てるフレンドリ名。 (弦) • attributes: (オプション) このイニシエーターに割り当てる JSON 属性のセット。 (JSONオブジェクト) • chapUsername: (オプション) このイニシエーターの一意の CHAP ユーザー名。作成時に指定されておらず、requireChap が true の場合、デフォルトでイニシエーター名 (IQN) になります。 (弦) • initiatorSecret: (オプション) イニシエーターの認証に使用される CHAP シークレット。作成時に指定されておらず、requireChap が true の場合、デフォルトでランダムに生成されたシークレットが使用されます。 (弦) • name: (必須) 作成するイニシエーターの名前 (IQN または WWPN)。 (弦) 	JSONオブジェクト配列	なし	はい

戻り値

このメソッドの戻り値は次のオプションです。

Name	説明	タイプ
イニシエータ	新しく作成されたイニシエーターを記述するオブジェクトのリスト。	イニシエータ配列

- targetSecret: (オプション) ターゲットを認証

このメソッドは次のエラーを返す場合があります。
される CHAP シ

Name	説明
xイニシエーターが存在する	選択したイニシエーター名がすでに存在する場合に返されます。

- requireChap が true の場合、デフォルトでランダムに生成さ

このメソッドのリクエストは次のようになります。
トが使用されま

```
{
  "id": 3291,
  "method": "CreateInitiators",
  "params": {
    "initiators": [
      {
        "name": "iqn.1993-08.org.debian:01:288170452",
        "alias": "example1"
      },
      {
        "name": "iqn.1993-08.org.debian:01:297817012",
        "alias": "example2"
      }
    ]
  }
}
```

応答例

はすべてのネットワークにログインできます。

このメソッドは、次の例のような応答を返します。

VolumeAccess
GroupID: (オプション) 新しく作成されたイニシエーターが追加されるボリューム アクセス グループの ID。

```
{  
  "id": 3291,  
  "result": {  
    "initiators": [  
      {  
        "alias": "example1",  
        "attributes": {},  
        "initiatorID": 145,  
        "initiatorName": "iqn.1993-08.org.debian:01:288170452",  
        "volumeAccessGroups": []  
      },  
      {  
        "alias": "example2",  
        "attributes": {},  
        "initiatorID": 146,  
        "initiatorName": "iqn.1993-08.org.debian:01:297817012",  
        "volumeAccessGroups": []  
      }  
    ]  
  }  
}
```

バージョン以降の新機能

9.6

詳細情報の参照

[リスト](#) [イニシエーター](#)

イニシエーターの削除

使用できます`DeleteInitiators`システムから（および関連付けられているボリュームまたはボリューム アクセス グループから）1つ以上のイニシエーターを削除します。

もし`DeleteInitiators`パラメータで指定されたイニシエーターの1つを削除できない場合、システムはエラーを返し、イニシエーターは削除されません（部分的な完了は不可能です）。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
イニシエータ	削除するイニシエーターの ID の配列。	整数配列	なし	はい

戻り値

このメソッドには戻り値はありません。

エラー

このメソッドは次のエラーを返す可能性があります。

Name	説明
×イニシエーターが存在しない	選択したイニシエーター名が存在しない場合に返されます。

リクエスト例

このメソッドのリクエストは次の例のようになります。

```
{
  "id": 5101,
  "method": "DeleteInitiators",
  "params": {
    "initiators": [
      145,
      147
    ]
  }
}
```

応答例

このメソッドは、次の例のような応答を返します。

```
{
  "id": 5101,
  "result": {}
}
```

バージョン以降の新機能

9.6

リストイニシエーター

使用することができます `ListInitiators` イニシエーター IQN またはワールド ワイド ポート名 (WWPN) のリストを取得する方法。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
イニシエーター	取得するイニシエーター ID のリスト。このパラメータまたは startInitiatorID パラメータのいずれかを指定できますが、両方を指定することはできません。	整数配列	なし	いいえ
開始イニシエーターID	リストを開始するイニシエーター ID。このパラメータまたはイニシエーター パラメータのいずれかを指定できますが、両方を指定することはできません。	integer	0	いいえ
limit	返されるイニシエーター オブジェクトの最大数。	integer	(無制限)	いいえ

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
イニシエーター	イニシエーター情報のリスト。	イニシエーター配列

例外

このメソッドには次の例外が発生する可能性があります。

Name	説明
x無効なパラメータ	同じメソッド呼び出しに startInitiatorID とイニシエーター パラメータの両方を含めるとスローされます。

リクエスト例

このメソッドのリクエストは次の例のようになります。

```
{
  "method": "ListInitiators",
  "params": {},
  "id" : 1
}
```

応答例

このメソッドは、次の例のような応答を返します。

```
{
  "id": 1,
  "result": {
    "initiators": [
      {
        "alias": "",
        "attributes": {},
        "initiatorID": 2,
        "initiatorName": "iqn.1993-08.org.debian:01:c84ffd71216",
        "volumeAccessGroups": [
          1
        ]
      }
    ]
  }
}
```

バージョン以降の新機能

9.6

イニシエーターの変更

使用することができます `ModifyInitiators` 1 つ以上の既存のイニシエーターの属性を変更

するメソッド。

既存のイニシエーターの名前を変更することはできません。イニシエーターの名前を変更する必要がある場合は、まず[イニシエーターの削除](#)メソッドを使用して新しいものを作成し、[イニシエーターの作成方法](#)。

ModifyInitiators がパラメータで指定されたイニシエーターのいずれかを変更できない場合、メソッドはエラーを返し、イニシエーターを変更しません (部分的な完了は不可能です)。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
------	----	-----	--------	----

イニシエータ	<p>変更する各イニシエーターの特性を含むオブジェクトのリスト。可能なオブジェクト:</p> <ul style="list-style-type: none"> alias: (オプション) イニシエーターに割り当てる新しいフレンドリ名。 (弦) attributes: (オプション) イニシエーターに割り当てる新しい JSON 属性のセット。 (JSON オブジェクト) chapUsername: (オプション) このイニシエーターの新しい一意の CHAP ユーザー名。 (弦) forceDuringUpgrade: アップグレード中にイニシエーターの変更を完了します。 initiatorID: (必須) 変更するイニシエーターの ID。 (整数) initiatorSecret: (オプション) イニシエーターの認証に使用される新しい CHAP シークレット。 (弦) requireChap: (オプション) このイニシエーターに CHAP が必要な場合は True になります。 (ブール値) targetSecret: (オプション) ターゲットを認証するために使用 	JSONオブジェクト配列	なし	はい
--------	--	--------------	----	----

戻り値
される新しい
CHAP シークレ
このメソッドの戻り値は次のとおりです。
CHAP 認証を使

Name	説明	タイプ
イニシエータ	新しく変更されたイニシエーターを記述するオブジェクトのリスト。	イニシエータ配列

リクエスト例
ノードに関する
連付けられている
仮想ネットワー
ク識別子のリ
このメソッドのリクエスト体次の例のとおりになります。
の仮想ネットワー

```
{
  "id": 6683,
  "method": "ModifyInitiators",
  "params": {
    "initiators": [
      {
        "initiatorID": 2,
        "alias": "alias1",
        "volumeAccessGroupID": null
      },
      {
        "initiatorID": 3,
        "alias": "alias2",
        "volumeAccessGroupID": 1
      }
    ]
  }
}
```

応答例
ム アクセス グ
ループに属して
いた場合、古い
ボリューム アク
セス グループを返します。
このメソッドは、次の例のとおりの戻り値を返します。
る削除されま
す。このキーが
存在するが null
の場合、イニシ
エーターは現在
のボリューム ア
クセス グループ
から削除されま
すが、新しいボ
リューム アクセ
ス グループには
配置されませ
ん。 (整数)

```
{  
  "id": 6683,  
  "result": {  
    "initiators": [  
      {  
        "alias": "alias1",  
        "attributes": {},  
        "initiatorID": 2,  
        "initiatorName": "iqn.1993-08.org.debian:01:395543635",  
        "volumeAccessGroups": []  
      },  
      {  
        "alias": "alias2",  
        "attributes": {},  
        "initiatorID": 3,  
        "initiatorName": "iqn.1993-08.org.debian:01:935573135",  
        "volumeAccessGroups": [  
          1  
        ]  
      }  
    ]  
  }  
}
```

バージョン以降の新機能

9.6

詳細情報の参照

- ・[イニシエーターの作成](#)
- ・[イニシエーターの削除](#)

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。